

教育改革推進事業

本学では、教育改革推進事業として各学科や事務局より独創的な取組を公募し、大学の教育や研究、その他活動の充実及び活性化を図る為に、助成を行っております。今年度採択された事業は以下のとおりです。

平成29年度教育改革推進事業採択一覧

- | | |
|---|--|
| 1 | 養護教諭をめざす学生のためのライフスキル教育の推進 |
| 2 | 第二回在学生調査による本学の入試活動(入学・退学)と高大連携活動について検証 |
| 3 | 高校と本学の教育に関する交流協定 |
| 4 | 「廉塾」の考え方を取り入れた平大版初年次教育のプログラムづくりの検討 |
| 5 | ビジネス英語科目用のMOODLEを利用した英語学習のプログラムの開発 |
| 6 | 異文化理解のための、留学生と日本人との交流 |
| 7 | 学生データ管理のためのデータベースの構築 |
| 8 | 会計系難解試験の受験料等助成 |
| 9 | 教員養成セミナー |

平成29年度研究助成採択一覧

- | | |
|---|--|
| 1 | 保育におけるユニバーサルデザインの概念化とその適用－発達障害児の早期支援に向けて |
| 2 | 中学校および高等学校における体育理論の授業づくりに関する事例研究 |

グラウンド休憩所を設置しました

近年の異常気象に伴う猛暑対策として、熱中症および雨等を防ぐためグラウンド休憩所を設置しました。

学生が体調不良になった際、すぐに休める様に休憩所内には人工芝を張り、裏側に手洗い場を造りました。

11月15日に開所式を行い、坪井学長、川久保副学長、永井福祉健康学部長、石橋健康スポーツ科学科長によるテープカットを行いました。

講義や部活動等、有効活用していただきたいです。



福山平成大学学報

第78号



み
ゆ
き
レ
タ
ー





学科トピックス

看護学科

基礎ゼミⅠが始まりました



看護学科では、平成29年度より初年次教育として、1年次に「基礎ゼミⅠ」をカリキュラムに導入しました。初年次教育は大学で何を学ぶのかといった導入部分を含み、看護を学ぶための基本を身につける目的があります。看護学科では、「学習活動に必要な、聴く力」「話す力」「読む力」「書く力」の基本を身につけ、看護教育の動機づけとする。「友人や教員との交流を行い、自己の表現力やコミュニケーション能力の向上を図る。を目的に実施しました。」

単位数は、1単位で全15回の構成です。内容は、坪井学長による講話、看護師とは、保健師とは、助産師とは、学校教員とはといった卒業後の進路に関して教員からの説明や、図書館活用法、外部講師による大学で必要なマナーなどを学びました。また、個人面談を5月、6月、7月に取り入れゼミ担当教員やゼミ生との交流ができるようにしました。6月には学外研修として因島にある福山大学内海生物資源研究所(マリンバイオセンタ―)を訪問し、附属水族館や有瀬真人教授から研究成果や海洋資源についてお話を伺いました。そして、夏季休業前には、休み中の過ごし方や、基礎ゼミⅠの授業アンケートを行いました。

学生の受講後の感想として、「大学とは、どのような場所なのかをよく知ることのできるいい時間でした」「22クラスのクラス編成に最初は驚きでしたが、4、5人のゼミの人と担任の先生との距離も縮まり、看護学科にとけこんでいくこともできる内容で助かりました。また、少人数のため、ゼミの中で授業の内容を教えあったり、その応用をしたりと、とても自分のためになる有意義な時間でした」などがありました。また、毎回、百から二百字の感想文の記入についても「私は文章を書くことが苦手でしたが、基礎ゼミⅠの授業でレポートを通して、文章を書く力がついたと感じます。」などの記入もあり、目標はある程度は達成できたと思います。次年度も継続して実施したいと考えています。

准教授 岡 和子

経営学科

ホノルルで商業施設の視察研修を行いました



経営学科では、9月5日からの6日間、2年生以上の学生を対象にハワイ州ホノルル市の商業施設の視察研修を行いました。米国の商業施設は、日本の小売業に大きな影響を及ぼしています。観光地として有名なホノルル市は米国有数の商業都市でもあり、狭い地域に世界の有名小売業が集まっているため、小売業を学ぶ格好の都市です。この研修の目的は、①米国という国を知り、米国の小売業の全体像を知ること、②米国の小売業の主要な経営形態を知り、各業態の代表的な店舗を実際に見ること、③研修参加者はグループに分かれ、討議して意見交換し「学び」をまとめることでした。

渡航までの事前講義15回は、日本国内の商業施設の見学から始まりました。地元の小売流通業店舗に訪問し、責任者の方々からさまざまな説明を受けました。これまで顧客として見てきた店舗について、経営視点から店舗見学ができたことで、学生は理解を深めたようでした。また、事前研修では食事や買い物、交通機関の利用を想定した英会話の授業も行われました。研修先のホノルルでは、世界最大のマーケットチェーン「ウォルマート」をはじめ、オーガニック食材中心の高級スーパー「ホールフーズ」、商業集積型マーケット「アラモアナ・センター」など予定先8店舗の商業施設を視察しました。参加学生は、事前に配布した資料や事前講義での説明を頼りに店舗を視察し、各店舗での購買経験を通じて理解を深めました。研修期間中の1日は自由行動の日としました。真夏のワイキキビーチを満喫した学生、ハワイ大学を訪問した学生、レストランでTボーンステーキや生クリームたっぷりのパングーキを食べる者など、グループごとにさまざまな行動をしていました。

今回の海外研修の収穫は、まず、英語に興味を持った学生に語学学習意欲が沸いていることです。そして、参加した学生からは、他の国も見たいという意見が聞かれたことも研修の収穫だとも思います。経営学科ではグローバル人材の育成が重要であるという認識から、ホノルル商業施設視察研修のほか、4大学連携グロ―バル人材育成事業として東南アジア諸国などの研修が用意されており、学生参加者も増加しています。

教授 小玉 一樹

こども学科

教育実習2017



今年もこども学科の学生は様々な実習先へ学びに行きました。実習先を訪問するのは教員にとっても特別な思いがあります。いくつか訪問する前もって学生に連絡した時など、思いの外喜んでくれたりもします。

「きちんとやっているかな。」
「悩んだりしていないかな。」

「ますます夢への思いを強くしているかな。」
そんな思いを抱きながら、初めての実習先を訪れる私たちですが、もちろん緊張感があります。同時に、行ったことのない土地を迷いながら教え子がお世話になっている実習先を探して歩く時、教師としての自覚と充実感に満たされます。

実習先の先生方とご挨拶をしている時に、後ろの方から現れる実習生の顔は、久しぶりに会った照れくささと喜びが交錯していて、何度見てもいいものです。

「元気にやっていますか。」
と尋ねると、彼らはきまって、「はい、元気です。」と答えます。

でも、その表情は十人十色で、本当に元気そうな学生もいれば、時には少し元気を失っているように見える学生もいます。何が彼らをそんな表情にさせているのか、その原因を彼らとのやりとりの中で探り出し、彼らがその時求めているものを置き土産として置いて帰りたいと思っています。

「先生、あの時はありがとございました。無事実習終わりましたー！」
久々にキャンパスで会った顔は晴れ晴れとしていて、その弾むような声が何よりの報告です。

「追記」
昨年、ここで紹介させて頂いたHくんは、今年見事採用試験に合格し、来春から広島県の小学校教員として務めることになりました。

准教授 三藤 恭弘

福祉学科

避難所運営ゲーム

(HUG)に取り組みました



准教授 岡部 真智子

地震や水害など災害が発生した際に、避難先となるのが地域の避難所です。福祉学科では御幸学区の住民の方々と一緒に、避難所運営ゲーム(HUG)に取り組みました。

避難所運営ゲーム(HUG)とは、H(避難所)、U(運営)、G(ゲーム)の頭文字を取ったもので、避難所運営を皆で考えるために静岡県が開発したゲームです。参加者は避難所を運営する立場に立って、殺到する避難者や出来事に対応します。ゲームでは、避難者の年齢や性別、国籍、それぞれが抱える事情が書かれたカードが読み上げられ、メンバーはその情報を聞き、協力しながら避難所の体育館や教室に見立てた平面図に配置していきます。

避難所には、ベットを連れてきた人、持病のある人、障害を持つ人など、様々な人がやってきます。ベットは避難者と一緒に体育館に入れてよいのか、持病のある人にはどこにいてもらえばよいのか、参加者は話し合いながらカードを配置します。また、電気や水道が止められている中でトイレがあふれてしまっ使用できない、避難者の数より少ない食料が届けられた、といった出来事が起こります。こうした問題に、メンバーはどのように対応していくのか話し合い答えを出していきます。

参加した人からは、「避難所で実際に起こる様子をイメージすることができた」「日頃の準備が大切だと思った」「どのように対応すれば正解なのかわからなかったため、大変困った」といった感想が聞かれました。

近年、多数発生している災害を踏まえ、福祉の領域では「災害ソーシャルワーク」に注目が集まっています。福祉学科では、これからの避難所運営ゲームやさまざまな機会を通じて、災害時の福祉的課題について学習していきます。

健康スポーツ科学科

「大成杯」



健康スポーツ科学科の伝統となり、学科の誇りと信念を育む行事である大成杯。学年を超えた交流を目的にゼミ対抗大運動会を今年も開催しました。今年は、現在の形式になり3年目で、リーダー学生を中心に、1年生から4年生までの学生と、学科教員が一堂に集結する一大行事です。新たな教員も迎え、12ゼミでの対抗戦となりました。

今年は、種目決めから学生主体で取り組み、誰でも参加でき、安全で楽しめるコンセプトの内容でした。そのためのルール決め、約束事、それらの伝達方法など学生のことを第一に考えてくれたものでした。彼らの取り組みのおかげで、多くの学生が昔を思い出した純粋に運動会を楽しんでくれました。また、教員もゼミ対抗リレーに特別枠で参加し、全教員がそれぞれの距離を激走しました。普段見せない姿と、全教員が参加したことで学生たちも大いに盛り上がり、学生も教員も一つになった1日でした。

健康スポーツ科学科では、リーダー学生を中心に「大成杯」をはじめ新たな取り組みにチャレンジしています。このチャレンジは、学生と教員も含めた学科全体のチャレンジでもあります。この「大成杯」を学生達の心に刻み、将来につながる伝統にし、学科の誇りになってほしいものです。

講師 若井 研治

第24回 福山平成大学 2017.10.21 sat 御幸祭

運営委員会

第24回御幸祭を振り返って

第24回御幸祭運営委員会

委員長 古明地 那悠



第24回御幸祭の開催にあたり、数多くの方々のご協力を賜りました。本年度は平成29年10月21日、22日の2日間の開催予定でしたが、22日の日曜日は台風の影響により、お客様の安全を第一に考慮させていただいた結果、止む無く中止となりました。楽しみにされていた皆様には、多大なるご迷惑をおかけしたことを、心より深くお詫び申し上げます。

本年度の御幸祭運営委員会一同は、初めて御幸祭の運営側として携わらせていただきました。始めは右も左も何もない部分からのスタートでしたが、先輩方や教職員の方々、地域の方々、企業の方々、様々な学生のご指導とご支援により、当日を迎えることができました。心より御礼申し上げます。

我々御幸祭運営委員一同は、今回の御幸祭で数多くのことを学ばせていただき、成長することができました。課題や反省点は多くありましたが、次年度以降に生かし、伝統を大切に、より良い御幸祭を築き上げていきたいと思います。本年度学んだことを糧とし、周囲の方々へ少しづつ恩返しをしていけるよう、今後とも励んでまいります。

まもなく第25回御幸祭に向けて新たなスタートを切ろうとしています。至らない点が多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い致します。

こども学科

御幸祭での学び

准教授 池田 明子



こども学科では、毎年地域の子どもたちが楽しめる遊びのコーナーを設けています。学生にとっては、企画・運営を行う中で、子どもへのかかわり方や環境構成など保育・教育に必要な専門性を体験的に学ぶことを目的としています。今年度は、「夢の花～笑顔の花を咲かせよう～」というテーマを掲げ、子どもたちの笑顔がいっぱいになるようにという想いを込めました。実際にはペープサート・プラ板作り・運動遊び・ゲーム遊びのコーナーを設け、毎日時間をかけて同学年・異学年の学生同士で協力して準備を進めてきました。2日間の予定のうち2日は台風のため中止となりましたが、子どもたちの笑顔が学生にとっての笑顔につながる貴重なひとときでした。

看護学科

御幸祭での経験を大切に

2年 佐島 大輝



今回の御幸祭で私たちは例年好評の「妊婦体験」「身体を知ろう」「ハンドマッサージ」のコーナーを企画しました。それに加えて、「チャリティーバザー」や今年新しくスモージーと水餃子の模擬店を取り入れました。当日は台風の影響で雨・風が強かったにもかかわらず多くの方が来場されました。

私は「身体を知ろう」のコーナーを担当しました。「身体を知ろう」のコーナーでは、血管年齢、骨密度、血圧測定、体組成の測定を行いました。また、測定結果から分からないことを相談することができるブースを設け、来場者の方に自分の体についてもっと知ってもらい、生活習慣や運動習慣などを見直すきっかけとなるようにしました。

各ブースを担当して、来場者の方と会話をしたり触れ合うことを通して、様々な年代の方との話し方、関わり方などのコミュニケーション技術を改めて学ぶことができ、今後の臨地実習や学習に活かしていきたいと思います。

経営学科

模擬店での経験

2年 神原 翔



今回経営学科2年生では、基礎演習の授業として模擬店経営をしました。4つのグループに分かれ各グループで何を販売するのか、どこで仕入れるのか、資金はどうするのか、どのように調理し販売するのかなど、1から決めていきました。私のグループではフランクフルトを販売しました。調理のしやすさ、固定費の削減を考えてフランクフルトに決定しました。私のグループを含め、どのグループもトラブルなどがありその度にコミュニケーションをとることで協力することの大切さを感じました。御幸祭当日台風が近づいているという予報があり天候が心配されながらの模擬店でした。最初のお客様が来てくれたとき、そして美味しいと言ってくれたときはとても嬉しかったです。雨天の中の模擬店で売れるのか心配していましたが設定した販売目標を達成することができました。グループ内での協力や一人一人の頑張りが実ったのだらうなと思います。残念ながら2日目は台風により御幸祭が中止となってしまいました。とても多くのことを学ぶことができました。来年も御幸祭に参加したいと思います。

福祉学科

御幸祭での活動報告

准教授 藤井 宏明



福祉学科では、障害者就労継続支援事業所とコラボした模擬店をしました。10月21日には「ゆめサポート・バク」「JOBプラスはんど」「せんだんの家」そして「なの花作業所」が、福祉学科の学生とともに手作り商品販売しました。コロッケ、クッキー、パウンドケーキ、ジェラート、いつも人気の商品です。

今回、大学に来てくれた事業所は、知的障害や精神障害を持つ人たちが通う仕事場になります。福祉学科の現場実習でもいつもお世話になっている事業所です。特に今回は、卒業生が職員として参加してくれたことも嬉しい出来事でした。後輩たちに指導する姿は頼もしかったです。

当日は雨が降って大変な場面もありましたが、地域の障害者福祉の活動をアピールできたこの取り組みに、みんな満足してくれました。

健康スポーツ科学科

体力測定

講師 若井 研治



健康スポーツ科学科では、松田先生を中心に学生スタッフと「体力測定」のテーマで、握力、足指筋力、全身反応時間、ステッピングテスト、ヘモグロビンチェックなどを測定し健康指導や相談などを行いました。あわせて健康スポーツ科学科における海外研修などのパネル展示も行いました。あいにく台風の影響で10月21日(土)の1日のみではありましたが、61名の参加者がありました。普段から運動をされ体力に自信のある方や、これから運動を始めようと思っている方、中にはご家族で参加してくれた方もおられました。参加者からは「今までやったことのない体力測定があって楽しかった」「こんなに体力が落ちていたのか～!」「お父さん、お母さんには負けないぞ」などという声が聞かれました。まわりの皆さんからも「がんばれ～」という声援があり、大変盛り上がった測定になりました。また測定を終え、多くの参加者が自分自身の体力と向き合いつつ、体を動かす大切さを改めて感じたようでした。

学生スタッフも地域の方との交流を楽しみながら、授業などで学修したことを活かして測定にあたるたのではないかと思います。また、こういったイベントを通して学んだことをこれからの学生生活に活かしてほしいと思います。

平成29年度 サークル活動記録

2017/12/1現在

男子バレーボール部

平成29年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会中国ブロックラウンド	9/9～10	広島県立総合体育館	2位	
第86回中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会(1部)	10/14～10/29	福山平成大学第二体育館 他	2位	個人賞 敢闘賞 富田 鷹樹(健スポ4) スバイク賞 三好 佳介(健スポ1) 新人賞 三好 佳介(健スポ1)
第70回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	11/27～12/3	大田区総合体育館 他	ベスト16	

女子バレーボール部

第86回中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会(1部)	10/14～10/29	福山平成大学第二体育館 他	5位(2勝8敗)	※入れ替え戦の結果:1部残留
第64回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	11/27～12/3	葛飾区水元総合スポーツセンター 他	1回戦敗退	

サッカー部

2017年度中国大学サッカーリーグ1部リーグ	4/29～11/5	福山平成大学 他	1部9位	※入れ替え戦の結果:1部残留
リーグ	6/3～11/3	福山平成大学 他		

剣道部

第64回中四国学生剣道優勝大会	8/27	岡山市総合文化体育館	男子団体 ベスト8	
第44回中四国女子学生剣道優勝大会			女子団体 予選リーグ敗退	
第11回広島県学生剣道選手権大会	11/5	広島修道大学	男子 ベスト8 佐野 史貴(健スポ3) ベスト16 田上 一輝(健スポ3) 錦織 健一(経営3) 女子 2位 福島 和(こども2)	

ソフトテニス部

第67回中国学生ソフトテニス秋季リーグ戦大会			男子団体 2位(4勝1敗) 女子団体 優勝(5勝0敗) ダブルス 男子 優勝 小川 友貴(健スポ2)・尾崎 元(健スポ3)ペア 2位 青木 佑風(健スポ4)・高岡 統星(健スポ1)ペア 3位 松本 圭佐(健スポ1)・片山 晃輔(福 祉2)ペア	
第67回中国学生ソフトテニス選手権大会	8/28～9/1	鳥取県コカ・コーラ ウエストパーク庭球場	女子 優勝 多胡 美有紀(経営3)・横田 亜季(健スポ1)ペア 2位 大江 加奈子(健スポ4)・三好 絵梨(健スポ4)ペア 3位 榎並 希美(健スポ4)・難波 歩(健スポ3)ペア シングルス 男子 3位 高岡 統星(健スポ1) シングルス 女子 優勝 多胡 美有紀(経営3) 2位 宇治田 芽衣(健スポ3) 3位 榎並 希美(健スポ4)	
第67回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会				
平成29年度第63回中国・四国 学生ソフトテニス選手権大会	10/13～16	今治市営 スポーツパーク	男子団体 優勝 福山平成大学A 女子団体 ベスト8 福山平成大学A ダブルス 男子 優勝 高岡 統星(健スポ1)・青木 佑風(健スポ4)ペア ベスト4 小濱 翔(健スポ4)・岡崎 健也(健スポ3)ペア 女子 ベスト4 多胡 美有紀(経営3)・横田 亜季(健スポ1)ペア	
第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会	11/24～27	今治市営 スポーツパーク	男子団体 2位 福山平成大学A 女子団体 ベスト8 福山平成大学A	

軟式野球部

第40回全日本大学軟式野球選手権大会	8/20～	長野県長野市 他	3位 (二回目)	
平成29年度 第22回中国地区 大学軟式野球連盟秋季リーグ戦	8/28～10/8	井原運動公園野球場 他	優勝	※第34回西日本大学軟式野球選手権大会 (6勝0敗) 5季連続8回目 (11/5～名古屋)出場決定(11年連続11回目)
第34回西日本大学軟式野球選手権大会	11/5～	名古屋 他	ベスト8	

ボクシング部

第42回中国大学ボクシング秋季大会	11/11～12	広島修道大学	団体戦 2位 個人 フライ級 優勝 那俄性 亮哉(健スポ2) バンタム級 優勝 田中 翔(健スポ3) ライトフライ級 優勝 村上 景星(健スポ1)	
-------------------	----------	--------	--	--

水泳部

第93回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技	8/31～9/3	長岡市・ダイエー プロビス フェニックスプール	男子団体 2位 女子団体 2位 男子高飛込 決勝 7位 太田 瑠輝(健スポ1) 決勝 8位 野口 基勝(健スポ2) 男子3m飛板飛込 決勝 5位 野口 基勝(健スポ2) 決勝 8位 太田 瑠輝(健スポ1) 女子高飛 決勝 5位 柳田 双葉(福 祉4) 決勝 7位 内藤 帆乃夏(こども3) 決勝11位 宮上 茜(こども3) 女子3m飛板飛込 決勝 4位 柳田 双葉(福 祉4) 決勝 7位 内藤 帆乃夏(こども3)	
第72回国民体育大会飛込競技大会	9/15～17	高知県立春野 総合運動公園水泳場	成年男子 高飛込 決勝13位 野口 基勝(健スポ2)※佐賀県代表 成年女子 高飛込 決勝 4位 柳田 双葉(福 祉4)※広島県代表 決勝 6位 内藤 帆乃夏(こども3)※静岡県代表 3m飛板飛込 決勝 8位 内藤 帆乃夏(こども3)※静岡県代表 決勝 9位 柳田 双葉(福 祉4)※広島県代表	
第93回(2017年度)日本選手権水泳競技大会 兼 国際大会派遣代表選手選考会(飛込競技)	9/22～24	石川・金沢プール	男子高飛 18位 太田 瑠輝(健スポ1) 女子高飛 10位 柳田 双葉(福 祉4) 男子100m背泳ぎ 3位 池田 和輝(健スポ1) 男子200m背泳ぎ 2位 池田 和輝(健スポ1) 男子50m自由形 58位 梅野 史章(健スポ2) 58位 細川 海斗(看護1) 男子100m自由形 23位 梅野 史章(健スポ2) 30位 細川 海斗(看護1) 女子100m背泳ぎ 2位 木村 美月(健スポ1) 3位 掛谷 優香(看護1) 女子200m背泳ぎ 優勝 木村 美月(健スポ1) 2位 掛谷 優香(看護1)	
第15回中国四国学生秋季水泳記録会	10/15	アクアパレットまつやま		

大学行事日程

2017	行事	学務関係
12月	9 土 推薦入試(B日程)	21 木 後期集中講義開始
	21 木 冬期休業開始	
	27 水 仕事納め	

2018	行事	学務関係
1月	5 金 仕事始め	
	7 日 冬期休業終了	
	9 火 授業開始	
	12 金 センター試験会場設営	
	13土・14日 大学入試センター試験	
	30 火 後期授業終了	
	1/31水～2/3土 前期入試(A日程)	

2018	行事	学務関係
2月	15 木 学部学科別行事	5 月 後期定期試験
	28 水 前期入試(B日程)	14 水
	21 水	

2018	行事	学務関係
3月	1 木 春季休業開始	
	10 土 後期入試	
	17 土 春の見学会	
	21 水 学位記授与式(卒業式)	

平成30年度 入学試験日程

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
前期入試A日程	1月31日(水)・2月1日(木) 2月 2日(金)・2月3日(土)	全学部	1月 5日(金)～ 1月25日(木) 消印有効	2月 9日(金)	2月17日(土)
前期入試B日程	2月21日(水)	全学部	2月 5日(月)～ 2月16日(金) 消印有効	2月24日(土)	3月 5日(月)
後期入試	3月10日(土)	全学部	2月27日(火)～ 3月 6日(火) 消印有効	3月14日(水)	3月26日(月)
センター利用入試(前期)	個別学力試験は課さない	全学部	1月 5日(金)～ 1月25日(木) 消印有効	2月 9日(金)	2月17日(土)
センター利用入試(後期)	個別学力試験は課さない	全学部	2月27日(火)～ 3月 6日(火) 必着	3月14日(水)	3月26日(月)
第Ⅲ期	3月9日(金)	経営 福祉健康	3月 2日(金)～ 3月 7日(水) 必着	3月15日(木)	3月26日(月)
エントリーシートの提出	1月5日(金)～2月10日(土)必着	面談結果通知	2月26日(月)		

※備考：平成30年度 大学入試センター試験日程 1/13(土)・1/14(日)



御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

平成29年度公開講座報告

今年も地域の方々を対象とした「公開講座」を9月14日(木)～10月12日(木)で全5回開催しました。今回のテーマは「歴史から考える」で開催しました。

また、最終講座終了後に閉講式が行われ沖増公開講座委員長の挨拶の後、5講座中4講座以上受講された方に授与される「受講証」が66名に授与されました。



第1講 9/14(木)	我が国のメンタルトレーニングの流れ	健康スポーツ科学科 楠本 恭久 教授
第2講 9/21(木)	「教室空間」と「学習スタイル」の歴史	こども学科 山崎 洋子 教授
第3講 9/28(木)	子どもの夜間受診の過去・未来	看護学科 佐竹 潤子 講師
第4講 10/ 5(木)	障害者の権利獲得に関する 歴史的変遷とその思想	福祉学科 大深 俊明 准教授
第5講 10/12(木)	中国出世物語—科学の明暗—	経営学科 市瀬 信子 教授

編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)
発行 福山平成大学
発行日 2017年12月22日

福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1
TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>